

【プレスリリース】

2016年8月8日

テュフ ラインランド ジャパン株式会社

テュフ ラインランド、  
欧州の LoRa®認証プログラムにおいて第三者認証試験機関に認定

このニュースは、テュフ ラインランド ドイツ本社が8月1日に発表したプレスリリースの抄訳です。

テュフ ラインランドは、この度、欧州の LoRa 認証プログラムにおいて第三者認証試験機関に認定されました。テュフ ラインランドは、今後、取り組むべき大きな目標テーマとして、「ワイヤレス/IoT グローバル事業戦略 2020」を掲げており、今回発表する欧州の取組みに続き、今後、米国およびアジア地域でも LoRa 認証試験サービスを拡大する方針です。

テュフ ラインランドのワイヤレス/IoT 担当副社長のシュテファン・キシユカは、次のように述べています。「この度 LoRa アライアンスより、第三者認証試験機関として認定されたことを光栄に思います。我々は、グローバルに試験所を有しており、今後あらゆる地域に本サービスを提供してまいります。テュフ ラインランドは、お客様が抱えている無線技術に関する課題にソリューションを提供することを使命と考えています。LoRa 認証試験サービスは、その中でも重要な位置づけになります。テュフ ラインランドは、無線市場のさまざまな分野で、長年の経験と知見を持っています。この経験と知見を生かし、「ワイヤレス/IoT グローバル事業戦略 2020」を推し進めるために、今回の投資を行いました」。

▽LoRa®アライアンスについて

LoRa アライアンスは2015年3月に創設されて以来、急速に成長を遂げた非営利の組織で、現在330以上の会員を擁します。アライアンスメンバーは、密接に協力し、経験を共有することで、LoRaWAN プロトコルを安全でキャリアグレードなグローバル・スタンダードとして推進しています。静的およびモバイルのネットワークに対応するなど、多様な IoT アプリケーションに対して技術的な柔軟性を持ち、相互運用性を保証する認証プログラムを有する LoRaWAN は、すでに主要なモバイル・ネットワークの運営企業によって展開されており、2016年には広く普及すると予想されています。

▽LoRaWAN™について

LoRaWAN ネットワークに使用されている技術は、従来であれば接続するには問題が多く、コストがかかりすぎているものを、過酷な環境下でも、バッテリー駆動のセンサーを低コストかつ長距離で接続するように設計されています。ビルやタワーに配備された LoRaWAN ゲートウェイは、10 マイル以上離れたセンサーや地下に設置された水道メーターと接続することが可能です。LoRaWAN プロトコルは、他の LPWAN では対応できない双方向性、安全性、移動性、位置測定の正確性において、競争力が高いという特長があります。

#### **【テュフ ラインランド グループについて】**

テュフ ラインランドは、140 年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関です。世界中に拠点をもち、従業員数は 19,600 人、年間売上高は 19 億ユーロにのぼります。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポートしています。また幅広い業種、職種について、専門的なトレーニングも実施しています。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。テュフ ラインランドは、2006 年より国連グローバル・コンパクトのメンバーとして活動しています。ウェブサイト: [www.jpn.tuv.com](http://www.jpn.tuv.com)

#### **【報道関係者からのお問い合わせ先】**

テュフ ラインランド ジャパン株式会社  
マーケティング部広報課 吉家 由貴子、澤 操、井田 美穂  
E-mail: [pr@jpn.tuv.com](mailto:pr@jpn.tuv.com) Tel: 045-470-1850